

1件500円で与信調査の常識を覆す！
10,000社以上が利用するRoboRoboが、AIエージェント活用で
“根拠ある与信調査”を実現する「RoboRobo AI与信チェック」をリリース
～国内企業99%網羅、AIが自社の体力に合わせた発注・受注別限度額を自動算出～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、生成AIを活用して与信調査の工数を最大95%削減し、取引リスクを最小化する次世代型サービス「RoboRobo AI与信チェック」の提供を開始したことをお知らせいたします。

「RoboRobo AI与信チェック」は、膨大なインターネット情報と独自のAIアルゴリズムを融合し、従来は数千円～数万円のコストを要していた与信調査を、1件500円かつ詳細レポート出力付きという圧倒的なパフォーマンスで実現。高額／属人的／時間がかかるといった従来の与信調査の常識をAI技術によって根本から覆し、取引先調査のDXを加速させます。



The screenshot displays the RoboRobo AI Credit Check interface. At the top, it says '株式会社SAMPLEの与信チェック'. Below this, there are three boxes showing key metrics: '与信評価' (Credit Evaluation) at 71,100, '発注別限度額 発注' (Order-based limit amount) at 5,280円, and '発注別限度額 受注' (Order-based limit amount) at 7,920円. The main section is titled '与信評価' (Credit Evaluation) and includes a 3D radar chart with five axes: '経営状況' (Business Status), '財務状況' (Financial Status), '信用情報' (Credit Information), '役員報酬' (Director Compensation), and '役員経歴' (Director History). Below the chart, there are two tables. The first table shows '与信評価' (71,100), '経営状況' (5%), '債権回収' (13/13), and '正常業務' (18/20). The second table shows '発注別' (14/13) and '受注別' (8/13). A callout box states '与信評価や与信限度額の根拠がわかる' (You can understand the basis for credit evaluation and credit limit amounts). Another callout box states '「調査の結果が出てこない」がなくなる' (No more 'no results' messages). At the bottom, there is a section titled 'RoboRoboの実績' (RoboRobo's Achievements) with four icons: '納入企業 10,000社以上' (Over 10,000 suppliers), 'ご利用人数 20,000人以上' (Over 20,000 users), '取引判断データ保有数 500万件以上' (Over 5 million transaction judgment data), and '法人個人調査データ 3億件以上保有' (Over 300 million corporate and individual investigation data).

■開発背景：なぜ今、与信調査に「革命」が必要なのか

不透明な経済情勢が続く中、取引先の倒産リスク管理（与信管理）の重要性はかつてないほど高まっています。しかし、従来の与信調査には「3つの大きな壁」が存在していました。

1. コストの壁

1件数千円～数万円というコストが障壁となり、小口取引や全件調査が困難

2. 精度の壁

「長年の付き合いだから」という思い込みや、担当者の経験則に頼った属人的な判断が発生

3. スピードの壁

最新情報の取得において依頼から結果受領まで数日を要し、商機のスピード感に追いつけない

【報道関係お問い合わせ先】

オープン株式会社 広報担当：高橋 亜希子

Mail: pr.biz@open.co.jp

『RoboRobo AI 与信チェック』は、これらの壁＝課題を AI 技術の活用で全方位から解決することを目指して開発しました。累計 10,000 社以上の導入実績を持つ「RoboRobo」シリーズのノウハウを凝縮し、取引判断が必要な業務において、誰もが生産性の高い働き方を実現するためのインフラを提供します。



■『RoboRobo AI 与信チェック』が実現する 4つのイノベーション

1. 圧倒的なコスト効率と網羅性

- チェック 1 件あたり 500 円という低価格を実現。
- インターネット上に情報が存在するすべての企業に対して与信評価が可能です。
公式ホームページ、決算公告、ニュース、官報などの散在する情報を AI が横断的に自動取得します。

2. AI による「判定根拠」の明示で意思決定を高速化

- 経営期間、資本構成、収益性など **7 項目を多要素解析**してスコア化します。
- 「なぜその評点なのか」という具体的根拠を AI が言語化して提示するため、専門知識がなくとも誰でも同じ基準で迅速な判断が可能になります。

3. 自社の体力に応じた「発注・受注別」限度額の算出

- 単一の限度額ではなく「発注（前払いリスク）」と「受注（未回収リスク）」を分けて算出。
- 相手先の信用力だけでなく、自社の資本力や損失許容額（カバレッジ限界）を数式に組み込み、万一の際に自社財務が耐えられる現実的な枠を提示します。

4. プロセス全体の自動化・一元管理

- ワンクリックで調査が完結し、結果を時系列で一元管理。最短 1 分で結果を取得できます。
- 登記簿謄本の取得（500 円/件）や反社チェック（100 円～/件）との同時実行も可能です。

■サービス概要

- ・ 名称：RoboRobo AI 与信チェック
- ・ 価格：1 件 500 円（従量課金制、アカウント発行料無料）
- ・ 特徴：AI 与信評点、発注・受注別与信限度額、財務 3 期推移、ネガティブ情報照会
- ・ URL：<https://roborobo.co.jp/lp/risk-yoshin/>

【報道関係お問い合わせ先】

オープン株式会社 広報担当：高橋 亜希子
Mail：pr.biz@open.co.jp

※ 現在、RoboRobo コンプライアンスチェックのオプション機能での提供となります。

■今後の展望：与信を「守り」から「攻め」の武器へ

オープンでは本サービスの提供を通じて、企業の与信管理を「リスク回避のためのコスト」から「攻めのビジネスを加速させるための武器」へと転換させることを目指します。情報の非対称性を解消し、あらゆる企業が安心してスピーディに取引できる社会の実現を追求してまいります。

■サービスに関するお問い合わせ先

オープン株式会社 RoboRobo 事業部 AI 与信チェック担当

E-mail : info@roborobo.co.jp

【会社概要】

■オープン株式会社 (<https://open.co.jp/>)

- ・本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
- ・設立：2013 年 7 月
- ・代表者：代表取締役執行役員社長 石井 岳之
- ・資本金：3,000 万円
- ・事業内容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業

【報道関係お問い合わせ先】

オープン株式会社 広報担当：高橋 亜希子

Mail : pr.biz@open.co.jp